

目標達成計画

事業所名 グループホームこころ

作成日: 令和 5年 3月 31日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	31 43 44	新型コロナウイルス感染予防対策により行事やイベントなどの外出する機会が以前より減ったことにより便秘傾向がみられる。	「便秘は万病の元」となるという考えから訪問看護と連携して腸内環境を整え、排便コントロールを行い便秘からなる病気に対して予防的に関わっていく。	①2日に1回排便があるように調整する。 ・介護記録に排便状況を記入(量や硬さなど) ・下剤、内服の調整 ・介護員いちぢく浣腸、訪問看護GE浣腸 ②自然排便を促す。 ・1日1回のR-1ヨーグルト ・軽運動(ラジオ体操、ストレッチなど) ・水分量のチェック ・訪問看護との密な連携、話し合い	1年
2					
3	13	介護度が年々上がり、車椅子使用者が増えている。災害時、車椅子へ移乗・その後の移動介助など避難にかかる時間が増している。	災害時(特にスタッフの人数が少ない夜間帯)に迅速に対応できる体制について検討する。	①再度、訓練時の火災や災害発生時の行動確認と見直しを行う。 ・火災と防災、日中と夜間の動きの違いの確認 ・火災報知器が鳴ってから避難終了するまでの動きの確認 ・車の座席と避難場所、ルートの確認 ②災害時の連絡先や協力体制の確認と見直しを行う。 ・火災、防災マニュアルの見直し ・各部署の管理者への連絡体制と行動確認 ・町内会や民生委員など町内の協力体制の確認	1年
4					
5					

注1)項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入して下さい。

注2)項目数が足りない場合は、行を追加して下さい。